



mFOLFOX6 + HER (ハーセプチン + 5FU + エルプラット + レボホリナート)

患者名: _____ 患者 ID: _____ 身長: _____ 体重: _____ (月 日測定)

主治医: _____ 指導医: _____ 年齢: _____ 体表面積: _____ CREA: _____ (月 日採血)

B型肝炎ウイルス: HBs 抗原(+・-) HBs 抗体(+・-) HBc 抗体(+・-) HBV-DNA 定量(_____ ・陰性)

CHEMOTHERAPY REGIMEN

1サイクルを6週間として PD になるまで繰り返す。

		day1	day15	day22	day29	day43 (day1)
ハーセプチン(トラスツズマブ)	初回 8mg/kg	↓	...	↓	...	↓
エルプラット(オキサリプラチン)	85mg/m ²	↓	↓	...	↓	↓
レボホリナート	200mg/m ²	↓	↓	...	↓	↓
5-FU ボーラス注射	400mg/m ²	↓	↓	...	↓	↓
5-FU 持続注射(2日分)	2400mg/m ²	↓	↓	...	↓	↓
催吐性リスク		中等度	中等度	最小度	中等度	中等度

day1

①

大塚生食注 100ml 1本
 グラニセトロン 3mg 1本
 デキサート 6.6mg 1V
 30分かけて点滴

処方) イメンドカプセルセット1セット
 点滴①開始時に内服すること。
 day2、day3 は午前中に内服すること。

②

大塚生食注 250ml 1本
 ハーセプチン 150mg () V
 ハーセプチン 60mg () V
 初回90分かけて点滴
 二回目60分、三回目以降30分

ハーセプチン
 初回 8mg/kg × 体重 () = () mg
 二回目以降 6mg/kg × 体重 () = () mg

※ 忍容性が良好であれば点滴時間を短縮できる

③ -1

5%大塚糖液 250ml 1本
 エルプラット 100mg () 本
 エルプラット 50mg () 本
 2時間かけて点滴

③ -2

5%大塚糖液 250ml 1本
 レボホリナート 100mg () 本
 レボホリナート 25mg () 本
 2時間かけて点滴

同時
開始

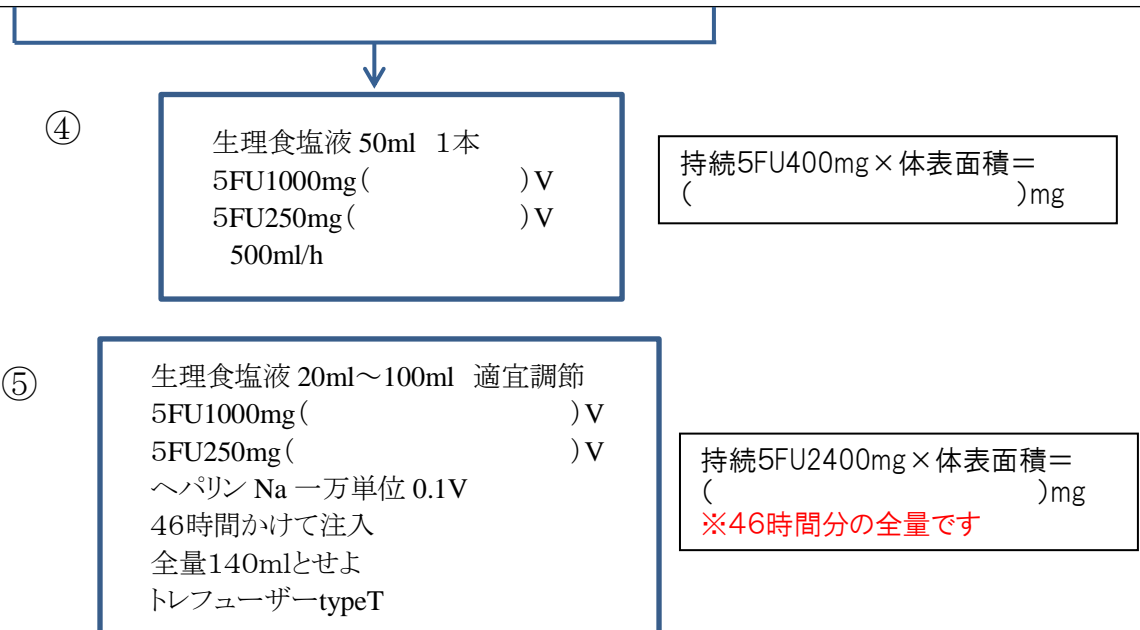
エルプラット 85mg/m² × 体表面積 = () mg

レボホリナート 200mg/m² × 体表面積 = () mg

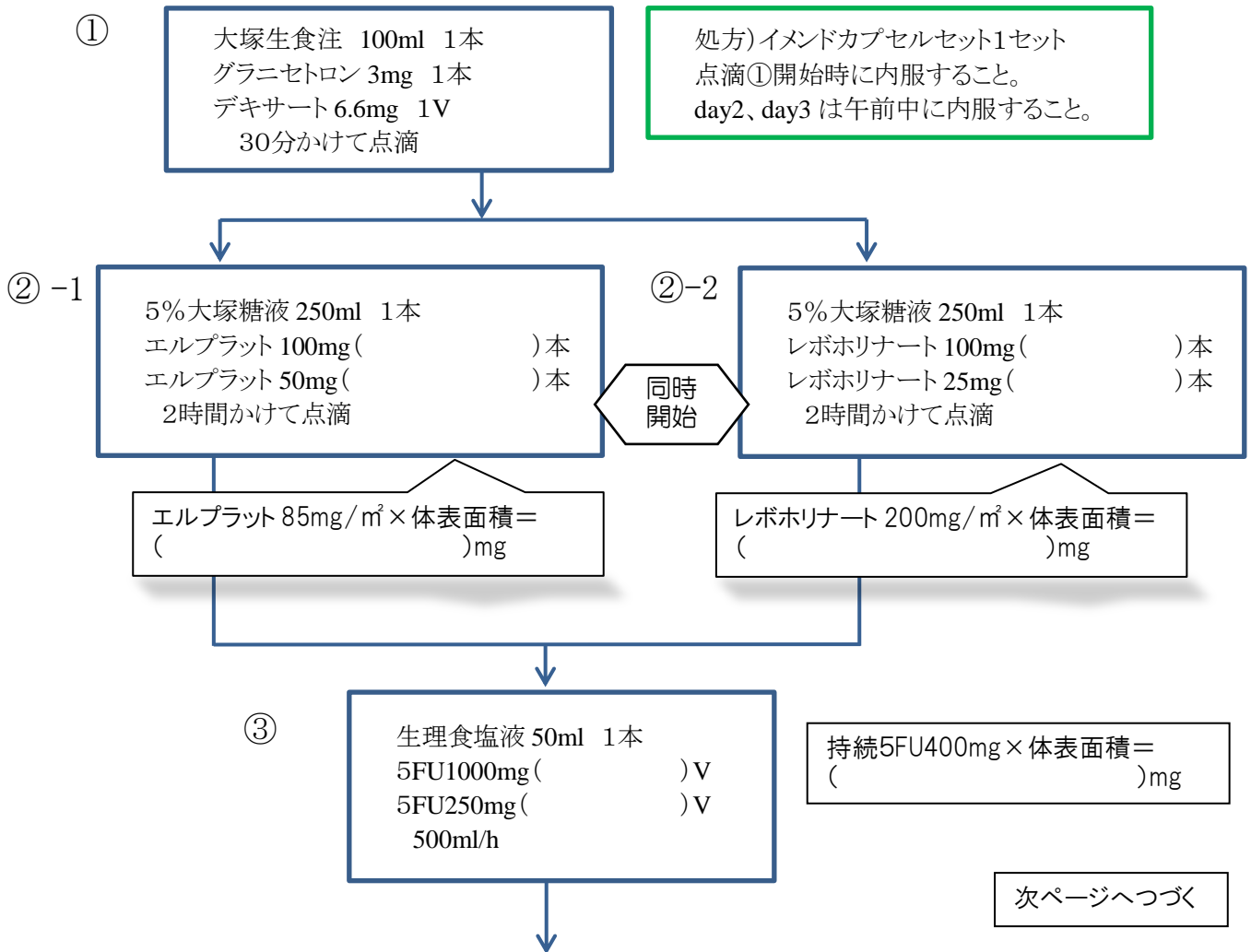
次ページへつづく



mFOLFOX6 + HER (ハーセプチン + 5FU + エルプラット + レボホリナート)



day15,29 共通





mFOLFOX6 + HER (ハーセプチン + 5FU + エルプラット + レボホリナート)

④

↓
生理食塩液 20ml~100ml 適宜調節
5FU1000mg ()V
5FU250mg ()V
へパリン Na 一万単位 0.1V
46時間かけて注入
全量140mlとせよ
トレフューザー-typeT

持続5FU2400mg × 体表面積 =
()mg
※46時間分の全量です

day22

大塚生食注 250ml 1本
ハーセプチン 150mg ()V
ハーセプチン 60mg ()V
二回目60分
三回目以降30分かけて点滴

ハーセプチン
二回目以降6mg/kg × 体重 () =
()mg

↓
生理食塩液 50ml 1本
500ml/h

REFERENCES:

胃癌治療ガイドライン2021第6版

制吐薬について：[日本癌治療学会 制吐薬適正使用ガイドライン](#)

FNについて：[日本臨床腫瘍学会 発熱性好中球減少症診療ガイドライン](#)

G-CSF について：[日本癌治療学会 G-CSF 適正使用ガイドライン](#)